

みぶりんだより

HP URL



壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

2021年6月号 Vol.82

●開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時

●休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内)

TEL 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

E-mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

みぶりんへお越しの方は、南側出入口(シルバー人材センター側)をご利用ください

ご利用の際は、感染症予防対策をお願いします。

◆日頃の健康管理(検温の実施) ◆手洗いの徹底や手指消毒 ◆マスクの着用

※令和4年3月31日まで(予定)会議室等(みぶりんミティングルームを含む)及びパソコンの貸出しを停止しています。

印刷機利用は予約制です

予約時間▶午前10時～午後5時
(正午～1時は除く)。

1時間単位で予約を受け付けます。

予約期限▶利用日の前日迄にご予約ください。

(火曜日利用の場合は日曜日迄に予約。)

当日来られた方は、予約の方を優先します。

利用人数▶1団体3人以内。

※印刷後の綴込み作業は
ご遠慮ください。



Tono 愛果 好評販売中

～とちあいかジャム～

下野新聞でも
紹介されました!

むつみの森では、苺の新品種「とちあいか」を使用
してのジャム「Tono 愛果」を、発売しております。

甘さの際立つフルーティーなジャムです。

是非お買い上げいただき、
ご賞味ください。

★販売価格 600円

★販売所 むつみの森など



問合先▶壬生町就労支援施設むつみの森

壬生町大字壬生丁 232-3 ☎82-6174

「竹あかり教室」開催

藩校サミットにて、壬生城址公園内入口からホール玄関まで
「竹あかり」を点けて『おもてなし』。親子で一緒に作ろう!!

日時▶6/13(日)・27(日)、7/11(日)・25(日)、8/8(日)・22(日)、
9/5(日)・12(日)、10/3(日)・17(日) 全て午後1時30分～3時30分

場所▶歴史民俗資料館(本丸 1-8-33)

対象▶各日ともに親子5組(小学4年生以上) 参加費▶無料

申込先▶各開催日の2日前迄に歴史民俗資料館に電話にて。(定員になり次第締切)

持ち物▶滑り止めのある軍手※電動工具等は用意します。動きやすい服装。

問合先▶生涯学習課 歴史民俗資料館 ☎82-8544



作製した「竹あかり」は
1つお持ち帰り!

令和3年度 利用者協議会全体会議のお知らせ

令和3年度利用者協議会全体会議を、6月29日(火)に開催いたします。

なお、役員会で協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、全体会議は役員による
方法とし、議決については役員に一任頂きますようお願いいたします。

登録団体等の皆様には、全体会議の議案内容(概要)を次ページに掲載いたしましたので、ご質問ご
意見等がございましたらお手数でも6月18日(金)までに、みぶりんあてにメール、ファックス等でご連
絡をお願いいたします。皆様から頂きましたご意見等は議案審議の際に報告させていただきます。

会員各位には、皆様の安全を確保するための措置ですので、何卒ご理解ください。



目次

③ 災害支援・福祉活動タオル贈呈 (ボーイスカウト壬生第1団)

④ 親子でサツマイモの苗植と輪投げゲーム

(至宝町南自治会・NPO法人みぶまち地域活性化21)

きのこの特性を紹介 (榎北研 北研食育推進プロジェクト)

令和3年度町民活動支援センター利用者協議会全体会議議案（概要）

▶議案第1号 令和2年度事業報告について

本会は、令和元年5月に設立されて以来、地域課題に対して地域住民やNPOなどの町民活動団体、行政、教育機関などが協働して問題解決に取り組む活動を行って参りました。

しかし、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策が取られ、本会の町民活動団体や個人の活動にも大きな影響を与えました。みぶりと本会が共同で企画運営を行って参りました活動発表会も、コロナ禍の影響を受け中止せざるを得ない状況となり、みぶりん開館以来初めての経験でした。

本会では、社会貢献活動の一環として、災害時に不足するタオルと福祉活動に必要な古布を会員の皆様からご提供をお願いすることといたしました。みぶりんだより令和2年6月号に「災害支援及び福祉活動用タオル・古布提供のお願い」を掲載したところ、約150名の方々からご提供をいただきました。ご提供いただいた物品は、町社会福祉協議会に贈呈し災害活動や町就労支援施設等で活用されています。なお、これらの活動に対しまして、令和2年10月21日に令和2年度保健福祉功労者表彰が行われ「壬生町社会福祉協議会長表彰」を受賞いたしました。

また、令和2年10月に本役員会では、令和元年8月に栃木県と県内25全市町が共同宣言した「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」を、「環境の保全・子供の自然体験」分野の方々と勉強会を開催し推進することといたしました。この宣言は、海に流出するごみのほとんどが陸（街）から出ていると言われていることから、栃木県においても自分の問題として考えていく必要があることによります。

(1) 役員会議に関する事項

区 分	開催期日	会議事項
第1回	令和2年4月16日	①利用者協議会全体会議について 他
第2回	5月17日	①災害及び福祉活動に活用するタオルと古布の提供について 他
第3回	7月7日	①災害支援及び福祉活動用タオル・古布等を町社会福祉協議会に贈呈 ②栃木県のプラごみゼロ宣言に対する分野別交流会について 他
第4回	8月18日	①第13回みぶりん活動発表会について 他
第5回	10月13日	①第13回みぶりん活動発表会の中止について ②「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」に係る勉強会について

(場所：保健福祉センターボランティア室)

(2) 「プラごみゼロ宣言」推進事業

区 分	開催期日・場所	会 議 事 項
第1回	令和2年10月6日 ボランティア室	「プラごみゼロ宣言」はじめの一歩・勉強会
第2回	11月10日 ボランティア室	「栃木からの森里川湖プラごみゼロ宣言」に係る説明会
第3回	12月8日 いきがい作業室	①「プラごみゼロ宣言」を推進する組織を設立するための準備委員会について ②準備委員会組織について
第4回	令和3年3月16日 総合運動場管理棟会議室	①推進団体の名称について ②清掃活動について
清掃活動	3月23日 獨協医大～総合公園区間	プラごみゼロ推進清掃活動「東京オリンピック聖火リレーコース」

▶議案第2号 令和2年度収支決算について

1 収 入

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較	内訳
参加費	36,000円	0円	△36,000円	
雑収入	5,000円	0円	△5,000円	
繰越金	5,332円	5,332円	0円	前年度繰越金
合 計	46,332円	5,332円	△41,000円	

2 支 出

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較
参加費	44,332円	0円	△44,332円
雑 費	1,000円	0円	△1,000円
予備費	1,000円	0円	△1,000円
合 計	46,332円	0円	△46,332円

3 差引残額

収入決算額5,332円－支出決算額0円＝5,332円

(差引残額5,332円については、令和3年度に繰越いたします。)

上記の通り決算いたしましたので、ご報告いたします。

会 長 桑原 史朗
会 計 玉田 英二

【監査報告書】

令和3年4月30日みぶりんにおいて、会計監査を行い関係書類・帳簿等照合いたしました結果、適正に処理されており、相違ないことを認めましたので報告いたします。

令和3年6月29日

監 事 井上 貞行

監 事 荒川 優子

▶ 議案第 3 号 令和 3 年度事業計画（案）について

昨年からの新型コロナウイルス感染症の影響は今年も続くものと思われます。今年は、「（仮称）壬生町の環境保全とプラごみゼロの会」の設立に協力し、またコロナ禍により住民生活への影響も増していると思われまので、「高齢者・障がい者福祉の増進」や「まちづくりの推進・福祉の増進」分野などと連携を図り、より一層の協働のまちづくりを推進していきたいと考えています。

▶ 議案第 4 号 令和 3 年度収支予算（案）について

1 収 入					2 支 出				
科目	本年度予算額	前年度予算額	比較	内訳	科目	本年度予算額	前年度予算額	比較	内訳
参加費	10,000 円	36,000 円	△26,000 円	交流会及び講座参加費	事業費	14,332 円	44,332 円	△30,000 円	交流会費、講師謝金ほか
雑収入	1,000 円	5,000 円	△4,000 円		雑 費	1,000 円	1,000 円	0 円	消耗費ほか
繰越金	5,332 円	5,332 円	0 円	前年度繰越金	予備費	1,000 円	1,000 円	0 円	
合 計	16,332 円	46,332 円	△30,000 円		合 計	16,332 円	46,332 円	△30,000 円	

▶ 議案第 5 号 役員選任（案）について

(令和 3 年度～令和 4 年度)

役 職	人数	氏 名	備 考	分野
会 長	1 名	桑 原 史 朗	(団 1 7 4) 川の日を国民の祝日にしよう会	4
副会長	2 名	手 塚 基 二	(団 4 8) 東下台イキイキサロン	5
副会長		鈴木 美恵子	(団 8 2) 天狗杉班花の部会	4
理 事	11 名	岡 本 恵	(団 1 0 7) コールたんぽぽ	3
理 事		小 川 律 男	(団 5 9) 安塚三自治会	5
理 事		荻原 二三雄	(団 1) シルバー大学校同窓会壬生支部	1
理 事		加 藤 国 夫	(団 1 1 9) 加藤カラオケ愛好会	3
理 事		櫻庭 里子	(団 1 7) 六美町北部自治会	5
理 事		佐藤 久仁子	(団 2 2 5) 六美町北部地区お達者サロン「むつみの郷」	1
理 事		鈴木 節子	(団 1 7 8) 音楽グループ「にっこり」	1
理 事		中里 年昭	(団 1 9) 特定非営利活動法人みぶまち地域活性化 2 1	2
理 事		星野 トヨ	(団 9 2) 壬生町グラウンド・ゴルフ協会	3
理 事		松本 勇	(団 8 6) オオムラサキの里を作る会	4
理 事		宮田 次男	(団 1 0 6) 壬生ホテル愛好会	4
会 計	2 名	玉田 英二	みぶりん	
会 計		小田垣 純子	みぶりん	
監 事	2 名	井上 貞行	(団 1 9 1) 安塚グラウンド・ゴルフ愛好会	3
監 事		荒川 優子	(団 1 4 2) 小規模特別養護老人ホーム みぶ例幣使	1

活動報告

災害支援及び福祉活動タオル贈呈 ボーイスカウト壬生第1団ボーイスカウト隊

「ボーイスカウト壬生第1団（小峰馨代表）」では、2020年度（令和2年度）にコロナ禍のため赤い羽根共同募金活動が実施できなかったため、壬生町町民活動支援センターみぶりんにて展開している「災害支援及び福祉活動用タオル・古布等提供のお願い」の支援活動を行いました。

防衛省自衛隊栃木地方協力本部（梶 恒一郎本部長）様に協力を依頼し、3月26日にボーイスカウト壬生第1団ボーイスカウト隊のスカウト3名にて栃木地方協力本部に集まったタオルを受け取り、壬生町町民活動支援センターみぶりんにお届けしました。

(木野内信夫様記)



サツマイモの苗植と輪投げゲームで親子ふれあう 至宝町南自治会・NPO 法人みぶまち地域活性化21

5月9日、至宝町南自治会（二ノ宮博己会長）とNPO 法人みぶまち地域活性化21（大橋良平理事長）が、福和田の農園でサツマイモの苗植を行いました。苗植には、至宝町南子ども育成会の会員20名と保護者12名も参加しました。

苗植は昨年引き続き2回目でしたが、昨年はコロナ禍により子供会が参加できず子供達は今年がはじめてとなりました。

この日は黒いマルチ（ビニル）を張った畝に穴をあけて、サツマイモの苗を植えていきました。子どもたちは苗を植えるのが初めての体験で、苗を横にして植えることを学んだり、サツマイモの収穫を心待ちにしている様でした。

また隣接された施設の中では、輪投げゲームが行われ、楽しい親子のふれあいができました。（みぶりん記）



きのこの特性を紹介 (株)北研 北研食育推進プロジェクト

5月14日、城南お達者サロン（三上文男会長）にて、(株)北研 北研食育推進プロジェクト（白田卓一社長）による、きのこの講話が行われ、25名が参加しました。

はじめに北研の中里年昭氏より、身近に生えているきのこ（アミガサタケ（食用）、ウチワタケ（不食）、キクラゲ、ナヨタケ（食毒不明）、ヒトヨタケ）などが紹介されました。

きのこの生育条件は18℃～23℃ですが、きのこの発生温度は、しいたけの場合は、15℃前後、日陰で湿度が高いところで発生すると説明されました。

また、しいたけにはビタミンDが含まれており、カルシウムを吸収しやすくするなど骨を丈夫にする働きがあります。子どもたちや高齢者の方々にも多く食べて欲しいです。

参加者は、菌床しいたけの栽培方法を聞き、しいたけが採れるのを楽しみにしていました。

（みぶりん記）



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・保健福祉センター・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】コロナ禍により自粛生活が続いていますが、いかがお過ごしですか？いつもの生活が出来なくなるとストレスが増したり不安が生じたりしてしまいます。どうか感染リスクを避けてボランティア活動に参加して下さい。また、ボランティアで支援する方も感染防止策を十分に行って活動を少しずつ続けて下さい。皆さんで協力し合って持続可能な社会づくりを行いましょう！